

もりがつぼ
森ヶ坪遺跡（第2次）

所在地 : 鈴鹿市御園町字森ヶ坪・越知町字中沖

位置情報URL : [森ヶ坪遺跡\(第2次\)発掘調査現場](#)

今年度の発掘調査が終了しました。今回の調査では、弥生時代の溝・流路・井堰・井泉・古墳時代の溝等が確認されました。井堰は、千本近い木杭が打ち込まれていました。井堰の南側には8m×6mの巨大な井泉が確認されました。この井泉の底には、大きな丸木が埋もれていました。これは、湧き出した水をいったん堰き止める役割をしていたと考えられます。また、調査区南側の弥生・古墳時代の溝からは、農具などの木製品が出土しました。



東から見た井堰



北東から見た井泉



東から見た弥生・古墳時代の溝



古墳時代の木製農具

問い合わせ先

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 471 番地

三重県埋蔵文化財センター 調査研究2課／担当者：穂積裕昌・岩脇成人

電話番号：0598-42-7960／FAX：0598-42-7961

E-mail：maibun@pref.mie.jp